

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	1	基本事務事業名	自衛官募集事務	事務事業名	自衛官募集事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	総務部		課名	防災対策課	主務課長名	坂東広隆	シート作成者名	有井憲一					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		該当なし		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	地方自治法、自衛隊法					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	就学・就業適齢者(各募集種目の資格者)											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	自衛官募集に関する国民の理解を深め、自衛官の人材確保を目的とします。										
			今年度	自衛官に対する理解を深め、自衛官等の受験者を増やし、自衛官の人材確保を目的とします。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市ケーブルテレビ及び広報誌による募集広告の掲載													
	② 自衛官募集ポスターの掲示													
	③ 入隊者への激励会の開催													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	自衛官候補生受験者 (阿波市)		受験者数により広報活動の 成果を図るため		人	目標	10	10	10					
						実績	5	5						
	自衛官等入隊者		入隊者数により自衛隊募集 活動の成果を図るため		人	目標	2	2	2					
						実績	3	2						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	諸費
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金			54 千円			54 千円			54 千円			
		県支出金			0 千円			0 千円			0 千円			
		地方債			0 千円			0 千円			0 千円			
		その他特定財源			0 千円			0 千円			0 千円			
		一般財源			1 千円			2 千円			6 千円			
	計(A)			55 千円			56 千円			60 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人		25 千円	0.004 人		25 千円	0.004 人		24 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)			80 千円			81 千円			84 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	自衛官の人員確保のため必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	阿波市ケーブルテレビ及び広報誌等で募集広報活動を実施しているため効果は有ります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	H22年度の阿波市での自衛官等入隊者は目標2名に対して2名の入隊ですので十分達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	国費による委託事務なのでコスト削減の余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	自衛官募集事務を今後も行い人員を確保に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	自衛官募集広報活動を行います。					広報活動に努め、今年度も人員確保をお願いします。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	2	基本事務事業名	チャイルドシート購入補助金事業	事務事業名	チャイルドシート購入補助金事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月15日		
	部局名	総務部		課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	有井憲一			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(8)交通安全・防犯体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市チャイルドシート購入補助金交付事業要綱				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	購入日及び申請日に阿波市の住民である満6歳の乳幼児とし、その乳幼児と同居する者がチャイルドシート購入した場合											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市を担う乳幼児を交通安全による死傷から守るため。										
			今年度	このチャイルドシート購入補助事業を多くの方に利用していただくため、広報等を行い制度を周知する。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① チャイルドシート購入補助金として購入金額の2分の1(5,000円限度)を補助													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
		指標設定になじまないため 設定しなし。		目標										
				実績										
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費	
			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円						
		県支出金			千円			千円						
		地方債			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円						
		一般財源			610 千円			654 千円					750 千円	
		計(A)			610 千円			654 千円					750 千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人		628 千円	0.100 人		613 千円	0.100 人			604 千円		
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人			0 千円			
全体事業費(A+B)			1,238 千円			1,267 千円					1,354 千円			

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	チャイルドシートの購入に対して支援することは交通安全対策だけでなく「子育て支援の充実」にも結びつくので必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	チャイルドシートの助成は子育てをする保護者に経済的負担を軽減していると思われ、今後もこの事業を継続していきます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	補助金交付にかかる一連の事務なので達成しています。多くの方にこの制度を利用していただくため、広報等により周知します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	チャイルドシートの平均価格からみても補助率及び補助額は適正だと思うので削減の余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	この制度を多くの方に利用していただくために、広報等を行い周知します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	交通安全のためチャイルドシート購入を補助していきます。					今後の検討課題としては、滞納者への補助があると思います。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	3	基本事務事業名	交通指導員業務	事務事業名	交通指導員業務	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月17日		
	部局名	総務部		課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	川人浩二			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(8)交通安全・防犯体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市交通指導員規則					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	生徒、児童、園児、市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	交通指導員を配置し、児童等を安全に誘導するとともに交通安全意識の高揚を図ります。										
			今年度	交通指導員を増すとともに、児童に対する呼びかけ等を行い安全に通学、通園、通勤ができる環境作りを目指します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市交通指導員を任命して交通安全のため立哨してもらいます。													
	② 交通指導員へ報酬を支払います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	指導員が交通指導を行った年間延日数			日	目標			350						
					実績	481	484							
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費	
			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円						
		県支出金			千円			千円						
		地方債			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円						
		一般財源			392 千円			392 千円					490 千円	
		計(A)			392 千円			392 千円					490 千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人		25 千円	0.004 人		25 千円	0.004 人			24 千円		
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人			0 千円			
全体事業費(A+B)			417 千円			417 千円				514 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	交通事故から市民を守ることは市の責務であるので、その事故防止のために積極的に活動していただいている指導員を支援するのは必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	交通指導員がいなければ、交通事故の発生件数が増えることが懸念されます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	交通指導員により生徒、児童、園児の安全が守られていますので達成しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	毎朝1時間程度の勤務であるが、天候、季節等に関係なく、指導にあたっていることを考えると削減の余地はないです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	4	4	A	4	4	3	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	交通指導員を増員した方が、より一層の交通安全対策が図れるが、人員の確保が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	交通安全対策のために、交通指導員の育成及び充実を図る必要があります。					・交通指導員日数を増やすことは、大変なことと思いますが、必要なことです。また、児童に対する呼びかけも大切なことです。是非やってほしいことです。この点が足りなかったように思います。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	基本事務事業名	安全協会補助事業	事務事業名	安全協会補助事業	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月17日				
	部局名	総務部		課名	防災対策課	主務課長名	坂東広隆	シート作成者名	川人浩二					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり		実施計画	事業の開始・終了								
		基本計画(施策)	(8)交通安全・防犯体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1)交通安全意識の高揚		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市交通安全対策協議会規則							
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市交通安全母の会連合会											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	交通事故のない住みよい町づくりの実現を目指します。										
			今年度	交通安全運動を通して、市民の交通安全意識の高揚を図ります。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	①	阿波市交通安全母の会連合会へ補助金交付を行います。												
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	団体が実施した活動事業数			目標			15	20						
				実績	13	13								
	阿波市内交通事故(人身)件数			件	目標			200	150					
					実績	212	270							
	阿波市内交通死亡事故件数			件	目標			0	0					
				実績	2	1								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費	
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	230	千円	230	千円	230	千円						
		計(A)	230	千円	230	千円	230	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004	人	25	千円	0.004	人	25	千円	0.004	人	24	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)		255	千円	255	千円	254	千円							

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	交通事故から市民を守ることは市の責務であるので、その事故防止のために交通安全運動等を積極的に推進する交通安全団体を市が支援することは妥当であります。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	母と子を中心とした交通安全活動の推進が行われており、学校、保育所等で有効な交通安全意識の向上が行われています。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		現状の補助金で適切な活動ができていますので、十分に目標に達成しています。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している			○ 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している			● 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	交通安全団体はボランティア性が高くその運営を支援していくことは必要であるためコスト削減の余地はありません。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	街頭キャンペーン等の交通安全イベントの内容をより効果的で充実した活動になるよう取り組んでいく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・究極の目標は、交通事故ゼロです。引き続きお願いします。				
	改革案と実行計画	今後は各関係団体と連携し、より効果的な交通安全対策活動の実施を目指します。									
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	5	基本事務事業名	交通安全協会等負担金事務	事務事業名	交通安全協会等負担金事務	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月17日	
	部局名	総務部		課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	川人浩二		
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		● 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	□ 1 直営		□ 3 全部委託		
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			□ 2 一部委託		☑ 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(8) 交通安全・防犯体制の充実		○ 1 該当		平成	年	～	平成	年	☑ 期間設定なし
		主要施策		(1) 交通安全意識の高揚		● 2 非該当		根拠法令等		阿波市交通安全保持に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市交通安全教育推進協議会、阿波市交通安全協会、阿波地区交通安全活動推進委員協議会										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	交通事故のない住みよい町づくりの実現を目指します。									
			今年度	交通安全啓発活動を通して交通事故の発生を防止し、市民の交通安全意識の高揚を図ります。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 各阿波市交通安全推進団体へ負担金交付を行います。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	団体が実施した活動事業数					目標			200	200			
						実績	180	180					
	阿波市内交通事故(人身)件数				件	目標			200	150			
						実績	212	270					
	阿波市内交通死亡事故件数				件	目標			0	0			
					実績	2	1						
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費
			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考	
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円		
		県支出金			千円			千円			千円		
		地方債			千円			千円			千円		
		その他特定財源			千円			千円			千円		
		一般財源			1,200 千円			1,200 千円			1,200 千円		
		計(A)			1,200 千円			1,200 千円			1,200 千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人		25 千円	0.004 人		25 千円	0.004 人		24 千円		
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円			
全体事業費(A+B)				1,225 千円			1,225 千円			1,224 千円			

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい			交通事故から市民を守ることは市の責務であるので、その事故防止のために交通安全運動等を積極的に推進する交通安全団体を市が支援することは妥当であります。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> 見える			交通安全団体において毎年多様な交通安全運動を行っておりますので有効であります。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> 見える	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> 見える				<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> 見える	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		適切な活動が来ておりますので概ね目標に達成しております。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当			交通安全団体はボランティア性が高くその運営を支援していくことは必要であるため妥当であります。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	街頭キャンペーン等の交通安全イベントの内容をより効果的で充実した活動になるよう取り組んでいく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・活動を続けてください。				
	改革案と実行計画	今後は各関係団体と連携し、より効果的な交通安全対策活動の実施を目指します。									
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	6	基本事務事業名	消防出初式	事務事業名	消防出初式	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	総務部			課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	藤野 芳大	
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(7) 消防・防災体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 消防団の活性化		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	消防団員・市民										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	年初に消防団出初式を開催し、消防団員の士気を高めるとともに、広く市民へ消防力を周知します。									
			今年度	年初に消防団出初式を開催し、消防団員の士気を高めるとともに、広く市民へ消防力を周知します。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 消防団関係功労者の表彰												
	② 消防、防災に貢献のあった者の表彰												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
		指標設定になじまないため、設定しない		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	9 消防費		項	1 消防費		目	1 非常備消防費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		42 千円	27 千円	50 千円							
		計(A)		42 千円	27 千円	50 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人	522 千円	0.083 人	508 千円	0.083 人	502 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			564 千円	535 千円	552 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地域防災において重要な役割を果たしている消防団員の士気高揚を図る上で重要な事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	本事業の開催により、各方面はもとより各団員の交流が図れ、功労表彰を行うことにより、団員の技術等の更なる研鑽が図れ、非常に有効性のある事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	団員の士気が向上しており、本事業の趣旨を十分達成しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	効率的な事業であり、同一の費用と事務費では、同等の効果を他事業では見込めたいです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	出初め式を開催することにより、消防団員をはじめ消防機関等の士気高揚がはかれ、CATVで放送することにより、市民への防災意識の向上効果が十分得られており、現在のところは当面の課題はありません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・屋内での出初め式について、検討余地があるのではと思います。				
	改革案と実行計画	継続します。									
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	7	基本事務事業名	自主防災組織活動事業	事務事業名	自主防災組織運営事業	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	総務部		課名	防災対策課	主務課長名	坂東広隆	シート作成者名	有井憲一			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(7) 消防・防災体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5) 防火・防災意識の高揚と自主防災組織の育成		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市自主防災組織活動事業費補助金交付要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	自主防災組織において防災訓練や防災啓発など積極的に行い南海地震等不測の災害に備えます。								
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
① 自主防災組織活動事業費補助金の交付												
② 自主防災組織資器材の貸与												
③ 自主防災組織結成の促進												
④ 防災訓練、初期消火訓練、救命講習等の推進												
⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標			
	加入世帯数		加入世帯により指標を測る		世帯	目標	10175	11629	11707	14633		
						実績	10100	10421				
	組織結成率		組織結成率により指標を測る		%	目標	70	80	80	100		
						実績	69	71				
	訓練等実施世帯数		実施世帯により指標を測る		世帯	目標	4710	4710	4710	14633		
実績						2566	2309					
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 災害対策費		
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考					
		国庫支出金		千円	千円	千円	平成23年度 予算					
		県支出金		千円	千円	千円	自主防災組織結成事業補助金					
		地方債		千円	千円	千円	1,000千円					
		その他特定財源		千円	千円	千円	自主防災組織運営事業補助金					
		一般財源		2,577 千円	1,008 千円	4,913 千円	1,413千円					
	計(A)		2,577 千円	1,008 千円	4,913 千円	自主防災組織貸与資器材購入費						
	人件費(B)		正職員工数・経費		0.208 人	1,307 千円	0.208 人	1,274 千円	0.208 人	1,257 千円	2,500千円	
			臨時・嘱託職種									
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円			
全体事業費(A+B)				3,884 千円	2,282 千円	6,170 千円						

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	大規模災害の発生が予想されており、自主防災組織の充実が必要不可欠であります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	結成組織に防災資器材を配備していきます。災害に備えるため毎年1回以上の訓練を実施してもらえよう推進していきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	自主防災組織結成率が70%強となり残りの未結成自治会等へ県、消防署と連携して推進していきます。既存の組織に毎年訓練を実施していただけるよう推進していきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	未結成自治会等へ必要性を説明していきます。既存組織に対しても毎年新しい訓練や講演会が提案できるよう消防署等と協議して訓練指導を行っていきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	2	3	B	4	4	2	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等			<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	組織結成率100%を目指し、既存の組織に毎年訓練を実施してもらうためには、市民に必要性を説明することが重要であり、そのためには災害についての専門的な知識を持つ必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・東日本大震災もあり、組織率の向上、組織の再編とか防災(避難)訓練の実施等、課題は山積みしていると思います。具体的に行動しましょう。					
改革案と実行計画	災害についての専門的知識の習得に努めるとともに、県、消防署と連携して組織の結成及び訓練等実施してもらえよう推進を行っていきます。										
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	8	基本事務事業名	消防防災事務	事務事業名	消防施設整備事業	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月15日		
	部局名	総務部			課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	有井憲一		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(7) 消防・防災体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3) 消防施設の計画的更新		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内の消防団詰所											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	消防活動が常に円滑に遂行できるように施設整備し、維持管理する。										
			今年度	老朽化している消防団分団詰所の建て替え及び新設を行う。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	①	阿波市消防団詰所の建て替え及び新設												
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	詰所の建て替え及び新設数		棟	目標	1	2	4							
				実績	1	2								
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	9	消防費	項	1	消防費	目	2	消防施設費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	19,531 千円	31,329 千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		9,732 千円	992 千円	31,281 千円								
		計(A)		9,732 千円	20,523 千円	62,610 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.116 人	729 千円	0.116 人	711 千円	0.116 人	701 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			10,461 千円	21,234 千円	63,311 千円									

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	施設整備により、迅速な消防活動等が実施できます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	老朽化した施設を建て替えを行うことで施設等の不具合による公務災害を未然に防止します。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		計画的に詰所の建て替え及び新設を行っております。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	消防団詰所の老朽化進んでいるため修繕をするより、立て替えを行う方が費用対効果が大きいです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	今後発生が予想される東南海、南海地震に対応するため早急な消防団施設の整備が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・年次的に建替える方針で今後ともお願いします。				
	改革案と実行計画	安全・安心のまちづくりの観点から計画性をもって行います。尚、建替等の優先順位については、老朽化はもとより人口集中地区等を考慮し、総合的に判断して行います。									
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	9	基本事務事業名	消防団員管理事務	事務事業名	消防団員管理事務	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月15日		
	部局名	総務部		課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	藤野 芳大			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(7) 消防・防災体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1) 消防団の活性化		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	消防団員・市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	消防団は、市民の生命・財産を守るべく、水火災その他の災害の予防、警戒及び防御を行う非常勤特別職の地方公務員であり、その設置は条例により定められています。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 団員報酬、分団運営補助金の支給														
② 消火に関する業務、防火に関する業務														
③ 地震、風水害の予防、災害防除に関する業務														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		最終目標		
	団員数		条例定数		人	目標		544		544		564		
						実績		534		537				
	団員充足率		団員数/団員条例定数×100		%	目標		100		100		100		
						実績		98		99				
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	9 消防費		項	1 消防費		目	1 非常備消防費	
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		22,973 千円	22,955 千円	23,445 千円								
	計(A)		22,973 千円	22,955 千円	23,445 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人	3,142 千円	0.500 人	3,063 千円	0.500 人	3,022 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		26,115 千円		26,018 千円		26,467 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	常備はもとより、非常備消防団は地域に密着した防災機関であり、その必要性は議論の余地がありません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	非常備消防団は地域に密着した防災機関であり、その有効性は議論の余地がありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	日頃からの消防団の活躍は、市民の生命・財産を災過から守り、その活動は、地域密着型防災機関として十分その機能を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	常備消防との訓練・研修を実施してその技能を切磋琢磨しており、また、今後予想される地震等に対処するため、組織を拡大する必要があり、市民の安全・安心のためには、その効率性を議論できるものではありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	欠員団員の補充と女性消防団員の組織拡大。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・女性消防班の活動ができるようにしてください。						
改革案と実行計画	欠員団員を補充するとともに、女性消防団員の教養・訓練に努めます。											
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	10	基本事務事業名	消防団員共済会交付金事業	事務事業名	消防団員共済会交付金事業	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月15日		
	部局名	総務部		課名	防災対策課	主務課長名	坂東広隆	シート作成者名	藤野 芳大				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(7) 消防・防災体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 消防団の活性化		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	消防団員										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	消防団員の相互扶助と福利の増進を図る目的で、全日本消防人共済会のB型火災共済、日本消防協会の福祉共済制度、消防互助年金制度に加入しています。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 事業、制度への加入及び請求に関する事務。													
②													
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
		指標設定になじまないため設定しない		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	9 消防費	項	1 消防費	目	1 非常備消防費			
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		1,632 千円	1,632 千円	1,692 千円							
	計(A)		1,632 千円	1,632 千円	1,692 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.042 人	264 千円	0.042 人	257 千円	0.042 人	254 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			1,896 千円	1,889 千円	1,946 千円								

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地域防災に重要な役割を果たしている消防団員の福利厚生をはかることは、市の責務です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	消防団員の相互扶助と福利厚生を目的としており、廃止等した場合は団員の負担が増え、処遇の改悪となり、団員数の確保にも悪影響を及ぼします。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	団員の処遇改善について、十分達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	本来的に効率性を求める事業ではありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
当面の課題	団員相互の扶助と福利厚生が実現されており、現在のところ当面の課題はありません。					・継続して実施しましょう。						
改革案と実行計画	継続していきます。											
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	11	基本事務事業名	消防団員研修養成事業	事務事業名	消防団員研修養成事業	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	総務部		課名	防災対策課	主務課長名	坂東広隆	シート作成者名	藤野 芳大					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(7) 消防・防災体制の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1) 消防団の活性化		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		消防団員										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	地域防災の中核となる消防団員が、あらゆる災害にも対処できるよう技能・知識を習得します。									
				今年度	地域防災の中核となる消防団員が、あらゆる災害にも対処できるよう技能・知識を習得します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 技能、知識の向上													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	先進地、研修機関の視察及び各地区消防団幹部等との意見交換		消防団長及び各方面団長、分団長		人	目標	56	56	56					
						実績		44						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	9	消防費	項	1	消防費	目	1	非常備消防費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		1,437 千円	2,003 千円	2,700 千円								
		計(A)		1,437 千円	2,003 千円	2,700 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.021 人 132 千円	0.021 人 129 千円	0.021 人 127 千円								
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円										
全体事業費(A+B)		1,569 千円		2,132 千円		2,827 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	消防団員の技能・知識を向上させるためには、先進地視察等の事業が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	消防団員の技能・知識を向上させるためには、先進地視察等の事業は有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	新たな訓練形態の導入等、研修した成果があがっており、十分その目的を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	一朝一夕には効果が上がらない面はあるが、研修で学んだことは、災害現場等でいかされるであろうと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	現在は消防団幹部を含め、多くの団員が参加できる環境を整える必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・災害を想定した訓練・研修に力点をおいてお願いします。						
改革案と実行計画	団員の中央研修や消防学校入校の機会を増やし、将来の消防団幹部の育成を図ります。											
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	12	基本事務事業名	民間木造住宅の耐震診断事業等	事務事業名	民間木造住宅の耐震診断事業等	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月17日	
	部局名	総務部		課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	岡本正和		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 広域行政の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市木造住宅耐震診断事業実施要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阪神淡路大震災で倒壊した家屋の多くは、昭和56年以前に建てられた木造住宅でした。このことから昭和56年の新耐震基準施行前の木造住宅の耐震化を促進し、市民の生命・財産を守ります。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 市の事業としての木造住宅の耐震診断の実施													
② 木造住宅耐震耐震改修の補助													
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標			
	木造住宅耐震診断		国、県補助による補助目標戸数		戸	目標	40	80	80				
							実績	31	53				
	木造住宅耐震改修		県、市補助による補助目標戸数		戸	目標	10	10	7				
							実績	2	3				
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	8	土木費	項	4	住宅費	目	3	木造住宅耐震化支援費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		505 千円	795 千円	1,340 千円							
		県支出金		1,358 千円	398 千円	2,770 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	千円							
		一般財源		1,358 千円	397 千円	2,770 千円							
	計(A)		3,220 千円	1,590 千円	6,880 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.104 人	637 千円	0.104 人	629 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		3,220 千円		2,227 千円		7,509 千円							

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地元自治会への説明会などを行い、改善する余地があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	東北大震災の教訓で、想定外の被害状況がありえる事がわかったため、住民の方の耐震に関するニーズが高まったと考えています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		今後、少しずつ申請者の増加があると考えられます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	他の市町村の事業を参考に、効率性を高められるよう見直す余地があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	現在は市が実施した耐震診断のみが有効です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・もっと推進してほしいと思います。				
	改革案と実行計画	国、県、市の要綱を改正し、民間が行った耐震診断も有効にします。									
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	13	基本事務事業名	防犯関係事業	事務事業名	防犯関係事業	公的関与	5	シート作成日	平成23年6月17日		
	部局名	総務部			課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	川人浩二		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(8)交通安全・防犯体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(4)防犯灯の整備		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市民が安全で安心して暮らすことができる社会の実現を目指します。										
			今年度	夜間における防犯の強化を目的に防犯設備(防犯灯等)の拡充、維持管理を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 犯罪のない明るいまちをつくるため、防犯設備(防犯灯等)の拡充、維持管理を行う。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	防犯灯点検箇所数		点検実施数を設定		基	目標	500	500	500	3300				
						実績	300	300						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	防犯対策費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		20,500 千円	19,216 千円	18,000 千円								
		計(A)		20,500 千円	19,216 千円	18,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.125 人 785 千円	0.125 人 766 千円	0.125 人 756 千円								
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円										
全体事業費(A+B)		21,285 千円		19,982 千円		18,756 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民が安全で安心して暮らすことが出来る社会を実現するためにも当事業は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	当事業における防犯灯の新設及び維持管理業務は夜間の防犯に効果を上げています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	防犯灯においては市内に3000灯余り設置されており毎年、通学路周辺の300基程度点検と市民からの連絡により修繕しているため迅速な対応が出来ていないのが現状です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	防犯灯の新設及び修繕については、妥当なコストにより維持管理されています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	3	B	4	4	2	3	B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	防犯灯においては市内に3000灯余り設置されており毎年、通学路周辺の300基程度の点検と市民からの連絡により修繕しているため迅速な対応が出来ていないのが現状です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・電気代も年間高額(約12,000千円)となっており、修繕費もかかりますので適切な全体計画を考える必要があると思います。						
改革案と実行計画	広報誌やケーブルテレビで球切れや器具不良による不点灯防犯灯の連絡を市民の方からいただけるよう広報致します。											
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	14	基本事務事業名	防犯協議会活動費補助事業	事務事業名	防犯協議会活動費補助事業	公的関与	5	シート作成日	平成23年6月17日			
	部局名	総務部			課名	防災対策課			主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	川人浩二		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(8) 交通安全・防犯体制の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 防犯意識の高揚と地域安全活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市防犯協会												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	防犯活動を推進し、地域における防犯思想を高め、犯罪のない明るく住みよい地域社会の実現を目指します。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 協会への補助金交付															
② 啓発活動の支援															
③															
④															
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標							
		指標設定になじまないため設定しない		目標											
				実績											
				目標											
				実績											
				目標											
			実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	13 防犯対策費		
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考			
		国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			1,600 千円			1,600 千円			1,600 千円				
		計(A)			1,600 千円			1,600 千円			1,600 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人		25 千円	0.004 人		25 千円	0.004 人		24 千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円					
全体事業費(A+B)			1,625 千円			1,625 千円			1,624 千円						

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地元自治会への説明会などを行い、改善する余地があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	東北大震災の教訓で、想定外の被害状況がありえる事がわかったため、住民の方の耐震に関するニーズが高まったと考えています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		今後、少しずつ申請者の増加があると考えられます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	他の市町村の事業を参考に、効率性を高められるよう見直す余地があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	多様化する犯罪に対応した事業活動が必要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・広報誌、CATVを活用し、活動状況の紹介を通して啓発する事もたいせつでは。				
	改革案と実行計画	関係機関との連携を高め、多様化する犯罪を防止できるような事業内容を計画できるよう支援を行います。									
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	4	—	15	基本事務事業名	グリーンニューディール戦略支援事業	事務事業名	グリーンニューディール戦略支援事業	公的関与	5	シート作成日	平成23年6月17日	
	部局名	総務部		課名	防災対策課		主務課長名	坂東広隆		シート作成者名	川人浩二		
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		● 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造		● 1 該当		平成 22 年 ~ 平成 23 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4) 新エネルギー導入への取り組みの推進		○ 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市民が安全で安心して暮らすことができる社会の実現とともに、地球温暖化防止を目指します。									
			今年度	防犯灯をLED防犯灯に取り替え、地球温暖化防止に取り組みます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 学校周辺、通学路、集会所等に設置してある防犯灯をLED防犯灯に取り替える。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	LED防犯灯の導入	LED防犯灯の導入	基	目標		150	250	580					
				実績		332							
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	防犯対策費	
DO	直接事業費	平成 21 年度決算		平成 22 年度決算		平成 23 年度予算		備考					
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	千円	5,840 千円	5,850 千円								
		計(A)	0 千円	5,840 千円	5,850 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.125 人	766 千円	0.125 人	756 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)	0 千円		6,606 千円		6,606 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市民が安全で安心して暮らすことができる社会の実現とともに、地球温暖化防止に貢献する当事業は必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	当事業におけるLED防犯灯の取り替えは、夜間の防犯及び地球温暖化防止に効果を上げています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学校周辺のLED防犯灯への取り替えが出来たため、計画どおりに目標を達成しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	県費補助により、効率的に事業を行っています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	4	4	A	4	4	3	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	学校周辺以外のLED防犯灯への取り替えが出来ていません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 ・LED防犯灯への取り替えは、地球温暖化防止の観点から大変重要ですが、数年経過後の「汚れ」対策も考えておく必要があると思います。					
改革案と実行計画	学校周辺から通学路へとLED防犯灯の範囲拡大していきます。										
委員会指摘事項											